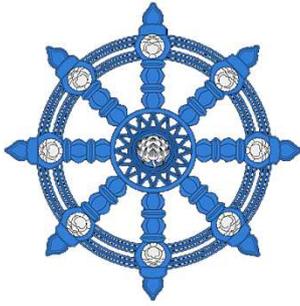


寺 報

で
あ
い

〒464-0007

名古屋市千種区竹越二丁目8番11号

真宗大谷派 香流山

大 應 寺

Tel(052) 711-3348 携帯電話 090-3458-1420

公式ホームページ <http://www.wa.commufa.jp/daiouzi/>

厳しい余寒の中、改葬^{注1)}のためお墓経を勤めていると、彼岸前というのに雪が舞ってきました。この雪が今シーズン最後の雪「終雪」になるのだろうか。

あまり聞きなれない「終雪」ですが、この時期に降る雪を「涅槃雪」とも言います。お釈迦様が入滅した旧暦2月15日、現在では3月15日の涅槃会の前後に冬最後の雪が降ることが多いからだそうですが、この言葉の奥にもっと意味深いものを感じませんか。落ちては消える雪の儚さに何故か「命」を重ねてしまいます。

み仏の掌(手のひら)に芽生えた命はきっとキラキラと輝き、一瞬で消えてしまいます。私達の人生は長いように思えても、宇宙の時間からすればほんの一瞬にすぎません。儚く一瞬の命だからこそ、より光を放ち輝くのです。儚さを知ることは命の尊さに目覚めること。たとえ儚くもこの命が尽きようとその先には必ず涅槃(極楽浄土の世界)が開かれている。だからこそ何も迷うことなく、力一杯今を生き抜くことができるのです。落ちては消える涅槃雪に故人を偲びつつ、彼方から「儚さ(命)に目覚めよ」という呼びかけが響いてくる。そんな一瞬でした。

合掌

《本年夏までの当院法要・行事のご案内》

★永代経★



今年も早いものでもう永代経を厳修する時節となりました。皆様、お誘い合わせの上、どうぞお集まり下さい。

○日時

4月25日

午前 10時半より(観無量寿経)

正午 おとき(食事)

午後 1時半より(阿弥陀経・正信偈同朋奉讃)

○説教

丹羽 龍微 師



尚、当日の用意の都合上、事前に出席の確認をさせていただいております。まことに恐縮ですが、お越しになる際は4月10日までにご連絡をお願い致します。